



コミュニティだより

発行 登米市吉田公民館

TEL:0220-55-2124

(指定管理者 吉田コミュニティ運営協議会) FAX:0220-55-4528

吉田コミュニティ運営協議会



家庭教育学級「じゃんぷ」開級式並びに第1回学習会（6月30日）

今年度初めての試みとして、対象を米山地区全域として募集しました。参加人数は少なかったですが、a u ショップ佐沼店より講師先生をお呼びして、「スマホの機能を最大限に使用して子供たちの写真を撮ろう！！」と保護者はスマホの勉強会、参加した子供たちは写真を飾る小物入れにお絵描き。その後は6種類のタペストリーをバックにそれぞれに写真撮影会。みんな笑顔いっぱいの撮影会でした。

次回8月24日（土）中津山公民館を会場に等身大の人形劇、劇団バク「ぶんぶんく茶釜」を計画しております。今回の区長配布でチラシを配布していますので、是非ご参加ください。



吉田先人大学 第2回学習会（7月9日）

今回は「認知症について勉強してみたい！」という学級生からの提案で、登米市社会福祉協議会米山居宅介護支援事業所介護支援専門員の菅原初美氏、佐々木明美氏、櫻あきみ氏、後藤陽子氏の4名を講師に迎え「認知症予防講座～楽しく認知症について学んでみませんか？～」と題し、ご講演いただきました。

認知症の知識だけでなく、認知症予防の家でも簡単にできる体操も教えていただきました。参加者からは「わかりやすく、おもしろく説明してもらって、とっても楽しかったよ。」「資料をつけてもらったから、家で復習できるから助かるよ。」「体操、とっても良かったね～！家に帰ったら、じいちゃんに教えて一緒にやるからね。」など、たくさんのお声をかけていただきました。

45名の学級生の皆さんに、楽しく、笑顔で学習会に参加していただけて、とても嬉しい思います。お忙しい中、ご協力いただきました社会福祉協議会の皆様ありがとうございました(*^-^*)



歴史講座「温故知新」 第2回学習会（7月11日）

心配していた天気も太陽が顔を出し、傘の出番は全く無し。第1回目に事前学習をした金色堂上棟900年の歴史を持つ「中尊寺金色堂」へ、34名（職員2名含む）で移動学習会に行ってきました。平泉町観光ガイドさんの説明を聞きながら「ガイドさんの説明で違った発見ができた。」「何十年ぶりに来たが、あの頃と変わったかな。」等、熱心に学習していました。

その後は、12世紀に灌漑目的に開削し、中尊寺と深く関わりのある骨寺村荘園遺跡へ移動して、曲がりくねった畦畔や用水路を実際に見学。米山町の現在の水田との違いに「昔はこんな田んぼだったね～」と汗をかきながらタイムスリップ！？帰りのバスでは次回の学習会を楽しみに、わいわいがやがや。疲れを知らない学級生でした。



吉田陶芸教室 開級式並びに第1回学習会（7月18日）

14名の学級生が参加し、毎年大人気の吉田陶芸教室を開催しました(^ ^)今年度も東和焼瑞樹窯の笠政彦氏を講師に迎え、作品作りに挑戦！

どんな作品にしたいかを想像しながら、制作していました。完成した作品は、10月開催のよねやま文化祭で展示予定です。どのように、焼きあがるのか楽しみです(*^*)



吉田女性サークル 第2回学習会（7月23日）

講師に登米善王寺整骨院 院長芦田智之氏をお迎えして、椅子に腰かけて（テレビを見ながらでもできる）ながら体操を学びました。目的は健康維持と転倒予防。手の指先から始まって足先や股関節や肩甲骨、肩凝り解消法等短時間にわかりやすく実践を交えて教えて頂きました。骨粗鬆症については食事の大切さだけではなく、日光浴の必要性等詳しく説明。始まった頃は、芦田先生も緊張を隠せませんでしたが終盤には学級生と一緒に笑顔になり凝りがほぐれたようです。

最後に「今日学んだながら体操を最低3つでも覚えて実践するように！」を合言葉に学習会を終りました。

